



収穫を待つメッセ通りのひまわり



## 始める前に

- 道具：スティック、ボール（どちらも木製）、マーカー  
これに道具を入れるサックを揃えると、5000～1万4000円くらい。
- ルール：8つのホールにボールをいかに少ない回数で入れるかを競う。ゴルフと似ているが、ハンデはなく、距離に関係なく3回で入れればパー。1チーム6人でプレーをするが、ベイタウンの同好会では個人の得点で争っているようだ。
- 所要時間：1プレー（8ホール）30～40分。忙しい人は1プレー、時間のある人は3プレーと臨機応変にできる。

3つのチームにそれぞれ編集局員がちらばってプレー開始。打つ強さもわからぬまま、とにかくまっすぐホールに向かって打つことに専念する。やはり、距離感と方向がうまく合わない。打つたびにマーカーで目印を付け、順番に打っていく。メンバーの方はさすがにお上手だが、時々打ちすぎて砂場（バンカー?）に入ってしまったたり、ホールに入ったと思ったボールが勢い余って出てしまったりして、そのたびに笑い声や悔しそうな声があがる。一緒に回った板東編集長は出だしこそ、朝礼の台の下にボールを入れてしまうなどトラブルに見舞われたが、なんとなくグランドゴルフのコツを会得。バーディを決めるなどして、終わってみれば編集局員中トップの成績（24点）、ちなみに野田会長さんは（19点）。私自身は（35点）という不本意な点数に、いつか挽回のチャンスをと心に誓ったのである。

誰にでも簡単にできるグランドゴルフ、子どもも年配の方も一緒に楽しめる点がいい。また、自分だけのプレーでなく他の人に声援を送ったり、ナイスプレーを喜び合ったりするところも楽しい。

ゆくゆくはベイタウンで大会を開いて、子どもチームやお店屋さんチーム、お父さんチームなどチームを作って参加したらどうだろう。夢はふくらむ。

◆毎週日曜日の午後1時から、体験したいという人はいつでも「ウェルカム」だそうです。

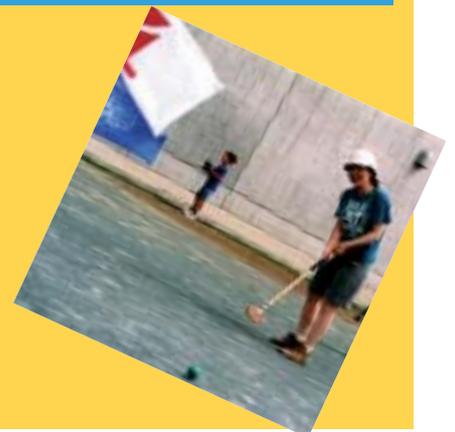
（佐藤）

7月12日（日）、午後1時打瀬小学校の校庭に編集局員4人が集まった。ベイタウンの住民サークルの中でも老舗の「グランドゴルフ同好会」をお願いして、グランドゴルフを実際に体験してみようというのである。自称スポーツマン（ウーマン）だが、スティックを手にするのも初めてのド素人。果たしてどうなるやら…。



## めざせ！グランドゴルフ界の タイガー・ウッズ!?

編集局員体験シリーズ No.1 グランドゴルフに挑戦



## ベイトウンの道路は誰のもの？ — 迷惑駐車撲滅キャンペーン続話

迷惑駐車撲滅キャンペーンが大きな反響を呼んでいます。

ちょうど第1回読者アンケートが配布されたこともあり、アンケートに答える形や、独自の投書で、この問題に関する意見が数多く寄せられています。これこそまさにベイトウンニュースを発行してきた私たちが望んでいたことで、この誌上が住民間の活発な意見交換の場となりつつあります。現時点での意見の状況は以下のようになっています。

- ・おまえらに何の権利があるんだ。どこに車を置こうとかってだろう (原文のまま) ..... 1
- ・活動に共感できるが、理由があって困っている (ハイルーフで駐車場におけない、契約の暇なし、等) ..... 4
- ・近辺に利用可能な駐車場を (ハイルーフ、2・3台目、等) ..... 4
- ・企業庁駐車場に短中期置いてもいいはず ..... 1
- ・今の活動はやりすぎ、不快 ..... 2
- ・主旨に賛成。頑張ってる欲しい ..... 1 4

実は私個人は、当事者および第三者を含め、もう少し“反発”が多いのではないかと予想していたのですが、意外にも活動に理解を示してくれる意見が多かったと思います (注：これとは別に、交通委員会の委員長などの自宅に直接電話で抗議する当事者も少なからずいました)。

意見として多かった、“RV車や2台目、3台目を置ける駐車場の設置または紹介を”についてですが、確かにRV車全盛の昨今で、RV車がほとんど置けないような集合住宅を作る業者、公団のリサーチ力の欠如や良心のなさにはあきれられるばかりですが、一方で車が置けるかどうかを確かめもせずに (または置けないことが分っていながら)、そのような車を持って引っ越してきた人達を正当化する訳にもいきません (ハイルーフ車が置けないために、わざわざ車を処分して入居している人がいることを知っていますか？わざわざ新習志野駅前に駐車場を借りている人がいることを知っていますか？)。しかし、このまま締め付けを厳しくするだけでは問題が解決しないことも事実で、ベイトウンニュースやこむこむ (自治会連合会) でも近隣駐車場の紹介や、企業庁他関係各位への駐車場設置の働きかけなどに努めて参ります。ちなみに現時点では、車庫証明を取ることのできる2km圏内には、メッセモール地下の『県営地下駐車場 (第一駐車場：043-296-2277、第二駐車場：043-296-3301)』および、JR京葉線高架下 (スプリングスホテル寄り / 海浜幕張公園内) の『京葉企画開発 (株) 駐車場 (043-246-8234)』に空きがあることが分かっていますのでご紹介しておきます (後者は9月から空3台、10月から+1台です)。

“5番街前の来客用駐車場を有料にして貸し出して”という要望も何件もありましたが、あの場所は、コミュニティコア建設予定地を、あくまでも暫定的に来客用駐車場として利用しているものですので、賃貸契約を結んで一般に貸し出す訳にはいきません。

別の観点から各番街の管理組合の方々や、公団の方に喚起したいのは、住民が駐車場の空きがあるにも関わらず駐車場契約をせずに路上駐車を続ける車を放置することは、自分達の駐車場収益の低下につながり、長期修繕計画上も悪影響を及ぼすということです (この潮風の吹くベイトウンで、機械式駐車場の傷みがいかにひどいことか!!)。これは他人の問題でなく、こむこむだけの問題でもなく、それぞれのマンションの住民自身の問題でもあります。さらに、危険回避のためにもベイトウンの一部または全部の道路を駐車禁止にせざるを得ないところに近づいていることを私たち住民全員が認識しなければなりません。

最後に、ミラリオの方で「ミラリオはベイトウンの中のスラム街。増加一方の路上駐車、ゴミ投入口に放置されたゴミの山とそれを荒らすカラス、野良猫、そして悪臭。あいさつの言葉をかけても冷たい目で一瞥されるだけ。(中略) この美しいベイトウンの中の汚点、乱れの根源にならないようにするにはどうしたら良いのでしょうか。公団の方は、路上駐車のこと、ゴミのことも取り合ってくれません。私一人では、全くの非力です。毎日、沈痛な思いで日々を送っているのです。パティオスの方々には知る由もないことかも知れませんが…」というまさに沈痛な投書がありました。賃貸ということで“腰掛け”の意識で暮らしている方がいる一方で、街に溶け込もうとして意識のギャップに悩んでいる方も多いと思います。しかし、こればかりは、私たちベイトウンニュース編集部やこむこむでは応援はできても、直接は手出しのできない部分でもあります。なぜなら、その名の通り、“自ら治める”ことが自治会の主旨であり、自分達の問題として問題意識のある人たちが集まり、活動することが必要であるからです。本誌も「中継役」として協力しますので、ミラリオにお住まいの方で、自治会立ち上げに参加したい、協力したい、という方がおりましたら、各コンビニおよびリンクスに備え付けのコミュニティ誌投書箱に投書願います (注. am/pm は近々閉店予定とのことでしたので、投書箱は回収しました)。.....【板東】

### アンケート当選者発表!

お約束どおり、8月16日ㄇ切で、アンケートに回答いただいた方の中から、抽選で5名の方に図書券各2000円分をプレゼントいたします (もちろん、記名の方のみ)。当選者は、以下の方々です。

4番街内田尚子さん、8番街並河亜季さん、8番街砂原正行さん、9番街石井利恵さん、11番街中島朋子さん

おめでとうございます! 当選者の方々には、後日図書券を配布しますので、楽しみに待っていて下さい。

なお、アンケートは続々集まりつつあります。最終の集計結果は別途発表します。まだ提出していない方、図書券抽選の締切りは過ぎましたが、皆さんの声を少しでも多く聞きたいと思いますので、ぜひご提出下さい。

## この街に「海の復権」を

5番街 下川正晴



# 海

ベイトウンは、海の上に生まれた街だ。東京湾を埋め立てて誕生した街だ。ベイトウンの未来を考える時、ぼくが、いつも思いめぐらすのは「この街はかつて海だった」ということだ。

「幕張の浜だなんてね、ぼくもはじめて聞いたんだけど、以前はそんなふうには言わなかったな」

「なんていったんですか？」

「・・・うーん、そうね。海、って言ってたね。ただ海とってたよ」

「うみねえ・・・」

幕張で少年時代を過ごした作家の椎名誠さんは、短編小説「海をみにゆく」（新潮文庫「蚊」に収録）の中で、同行の編集者とこんな会話を交わしている。よく知られているように、幕張の海はかつて「アサリや蛤（はまぐり）が面白いようにざくざく獲れた」遠浅の海だった。この小説には、「典型的なあらくれ千葉の半農半漁的田舎町」だった1950年代の幕張の情景がよく描かれている。

ベイトウンの街づくりをめぐる論議のなかで、こんな「幕張の原風景」に言及する人が

海の上にこつ然と現れた現代都市MAKUHARIの住宅街として、「ヨーロッパ風の街並み」が喧伝されるのはよくわかる。だが、そんなイメージをふりまくだけで良いのだろうか。歴史と文化のある街として、ベイトウンが育って行くには不十分だとぼくは思う。人々の暮らしと時間の蓄積の上に、街の個性は築かれていくものだからだ。

「いや、海のことを考えなかったわけではない」。ベイトウンの基本設計に当たった都市プランナーからは、こんな反論が出てくるに違いない。実際、その通りなのだろう。

「幕張ベイトウン物語」に掲載されている渡辺定夫・東京大学名誉教授の文章を読むと、計画当初、そのことはしっかりと考えられていたようだ。「遠浅の海であったということは、幕張ベイトウンの誕生と個性にかかわる“出自”の問題です」と書いてある。海を街の中に引き込み、潮の干満のある池を公園内に作ることなどが構想されたらしい。しかし防災対策などの観点から、いずれも現実化されないままに終わった。

渡辺氏の文章のタイトルは、「海辺の都心住宅地」となっている。これは、ベイトウン計画当初の基本コンセプトのひとつだったに違いない。だが最近のベイトウンで、この

シーサイドとしての考えに基づく発言を聞いたことがない。同氏自身が認めているように、いつのまにか、海は「より遠いもの」になってしまったのだ。これはベイトウンの地権者が、埋め立て当事者の千葉県企業庁であることと、無関係ではないのかもしれない。

欧米と日本の街づくりを対照して言われるのが、「日本には街づくりのグランドデザインがない」ということだった。幕張ベイトウンは「グランドデザインのある街」であることを誇ってきた。ところがバブル崩壊後の無為無策の中で、基本理念はずたずたに引き裂かれ、撤退に次ぐ撤退を続けているのが現状だ。

「海の復権を」。この時期にこんな声をあげておくのも、無意味ではないだろう。江戸時代の埋め立て地が後世、立派な水田になったように、幕張新都心がぼくらの時代の良き指標になってほしいと思う。「海の復権を」と主張はしても、それは結局、「人工海浜」のような疑似体験に留まるだろうとも思っている。だが、ベイトウンには海を埋め立てて街が出来たことを示す墓碑銘すらないのだ。いまのままで「海が安らかな地底になるのを納得する」（渡辺氏の文章の結語から）とは、どういえない。

お待たせしました。5月のベイトウンまつりの時に植えたひまわりの収穫を9/26（土）に行うことが決まりました。この日が選ばれたのは、ひまわりの結実状況は勿論ですが、同時に野鳥とのタネの争奪戦を考えてのこと。ひまわりの実が熟れることを待っているのはベイトウンの住民と小学校のリスだけではありません。スズメやムク鳥、烏や鳩もひまわりの実を一日千秋の思いで待っています。

ひまわりは現在花が下を向き、垂れ下がっていますが、やがて中心部が黒くなり、数学的な美しい幾何学模様が現れます。こうなれば収穫可能。同じベイトウンの

仲間である野鳥諸氏には申し訳ないですが、みんなで収穫して小学校のリスの餌と来年の種蒔き用のタネを確保しましょう。収穫時にひまわりの幾何学模様が気に入った方は、オブジェとして観賞用に持ち帰っても結構。なにしろ1万本あるのですから。

**ひまわり収穫祭  
9月26日（土）  
開催決定**

今回のイベントの詳細は近日中に各番街にポスター掲示して参加を募りますが、お世話いただくのはベイトウン祭実行委員長を務めた17番街の佐藤さん、収穫の指導は中学校渡辺校長先生です。子供からひまわり会エイジまで楽しめる企画を準備中です。乞うご期待。

## "21世紀の教育へチャレンジ" / 生きる力を育むうたせ学習 /



打瀬小から  
教頭 宋倉 喜巳

「うたせ学習」という学習を打瀬小学校で実践しているのをご存じですか。教科を横断したり教科の枠を意識せずに総合的に追究したりする学習を通して子供に追究する力を育てたいという願いから取り組み始めました。所謂、総合学習のことです。打瀬小が総合学習に取り組んで3年目を迎えます。昨年度末にカリキュラム（打瀬プラン）も作成しました。

総合学習の今日的意義については、今年の6月末に教育課程審議会の「審議のまとめ」で2002年から「総合学習の時間」の導入が答申されていることからもうかがえます。この時間は、子供達に自ら学び自ら考える（生きる力）を育むために極めて重要な役割を果たすものと位置づけられています。打瀬小学校の取り組みが時代を半歩先取りしていたこととなります。

総合学習（うたせ学習）は、形態的には従来の教科等の枠組みに収まらない学習です。小学校では実践からA、B、Cの3タイプに内容を分類しています。

うたせ学習Aは、教科の学習を効果的に進めるために、複数の教科内容で共通化できるものを互いに関係づけた学習です。このような学習を横断的な学習と言います。このタイプでははじめに学習内容が用意されているもので、従来の概念で言えば合科的学習に近いものです。うたせ学習Bは、教科の枠（内容）を意識しないで子供達の思いや願いをもとにテーマを設定し追究していく学習です。このような学習を総合的な学習と言います。Aタイプの学習が文化の継承に重点があるとすれば、Bタイプの学習は、学び方・生き方の学習に重点があると言えるでしょう。21世紀は多様に化する共通の答え（価値観・生き方）のない時代です。答えは自ら考え自ら学ぶ中から自分で見つけ出さなければなりません。正に生きる力を学ぶ時間と言えます。うたせ学習Cは、うたせ学習の集大成として、テーマの設定から追究まで個人で行う学習です。現在は6年生だけが実践しています。



## 茄子の花と親の意見は千に一つも仇は無い



2年生によって、今年はナスを100本栽培しています。6月の半ば頃、栃木県から訪問があり、栽培しているナスを見て、「これは本格的である。これだけ有機物を肥料にしていれば申し分ない。しいて言うなら、下から出ている枝を切って風をいれた方がよい。ナスをひとつ取るたびに、下葉を3枚切りなさい。」と教えていただきました。

この方は、大きな肥料問屋の社長さんでナスの栽培には特に詳しいと仲間の人が話してくれました。さっそく下枝を切り風通しをよくしました。そのためか驚くほど成長し、たくさんのナスがなりました。ナスはおもしろい植物で、「実も茎も、花も、同じ色の野菜は、なかに」となぞなぞ遊びができそうです。

さらにおもしろいのは、「茄子の花と親の意見は千に一つも仇は無い」と言われています。ナスは花が咲けば、必ず実をつける事から、このような慣用語が生まれたと思われます。

しかし、ナスの花をよく観察すると実のなる花とならない花を区別することができます。めしべの長さがおしべより長い花は実をつけます。めしべがおしべの中にもぐって見えない花は、まず実をつけません。

散歩の途中で、ナスの花があったらおしべとめしべの長さに気をつけてみてください。実のならない花もあることがわかるとほっとしませんか。

親の意見も、時にはナスの花ぐらゐの誤差があるのがおもしろい。

打瀬中から 校長 渡辺 昭



## ベイタウン保育日記—取材協力募集のお知らせ

残念ながら今回は「ベイタウン保育日記」は1回お休みです。

このコーナーでは、お子さんを保育園または幼稚園に通わせていらっしゃる方で、自主取材に協力して頂ける方を募集しています。これまでは、城徳学園いそべ幼稚園(第6号)、ピジョンランド稲毛海岸(第7号)、幕張海浜保育園(第9号)、幕張第3保育所(第10号)、こざくら第二幼稚園(第11号)、めぐみ幼稚園(第13号)、真砂第一幼稚園(第14号)、高浜幼稚園(第15号)、とお送りしてきました。

協力頂ける方は、18番街飯田牧(212-5159)まで。

### 夏休みパトロール隊が行く

今年も昨年に引き続き、打瀬小学校・中学校の先生方および住民有志により、毎土曜日に夏休みパトロールが実施されました。今年の傾向が昨年と若干異なるのは、中学校周辺の道路が夜間封鎖されたことから、深夜にベイタウン外部からやってきて消防署の通りに夜間たむろしている若者が増えたことです。これらの若者たちには早々に立ち去

るように注意勧告が行われました。夜間に私たちが静かに、安心して寝ていられるのも、この人たちの陰ながらの活動があつてのことなのです。有志の皆さん、ご苦労さまでした。



### 囲碁同好会より

「囲碁は冷静な判断力と感性を磨くには最適な趣味」と言われております。毎月、第2・第4日曜日の14:00～18:00に17番街の集會室で静かに囲碁を楽しんでおります。興味のある方は、いつでもご参加下さい。

(連絡先) 世話役(主) #18-506 林 暁 TEL:211-7707  
世話役(副) #8-304 砂原 正行 TEL:211-6341  
会計 #2-316 上田 六郎 TEL:211-8183

### 打瀬中学校区青少年相談員のご紹介

来たる10月1日より、以下の方々がこの地区の青少年相談員として活動を開始されます。皆さんよろしくお願ひします。

会 長：皆川三知代(#2-225) 会 計：宮田友子(#16-504)

副会長：西村侑身子(#2-212) "：深谷能子(#5-601)

"：家口美和(#12-615) 同監査：中村真澄(#7-102)

書 記：小川るみ子(#17-414)

"： 蔦早穂美(#12-101)

"： 甲斐恵子(#2-617)

### 気が付きました？

第10号でお知らせした、『1番街の帰ってきた牛』ですが、7月下旬に設置工事が終わり、元の場所にちゃんと戻っています(1番街の本屋さんの横です)。ベイタウン4年目にしようやくそろった



## 12星座めぐりに今こそトライだ！(第9号参照)

### 編・集・後・記

■いつのまにか終わってしまった夏休み。今年は何にをやったかなと振り返ってみても自治会関係の活動以外の時はクーラの効いたリビングで横になって高校野球を見ていたことしか記憶にありません。それにしても私の身体はあまりにも夏向きではありません。来年こそは夏向きの身体になってみせると毎年思うのでした。

こむこむ広報担当：#5-205 田村伸彦(T:211-0095/tamu@mes.co.jp)

■投稿の中に、「コンビニに備え付けの投書箱を従業員が目を離れたすきに、勝手に覗いて持って行く人がいるので安心して投函できない」と言う内容が、実況中継入りで書かれていました。不精者の私がカギを使わず、蜜つぼを漁る熊のように逆さに振って投書口から出していたのを見られてしまったようで反省する事しきりです。名無しのゴンベイさんごめんなさい！

企画：#3-220 金一剛(T&F:211-0388/ikkim@xa2.so-net.or.jp)

■引っ越して来たばかりで、幕張のことがなにも分からない—そんな時に人はどんな行動をとるか?? 1,遠くから見ている 2,分からないなら、分かるように中心に飛び込んでしまう。こんな選択肢があった時に迷わず2を選んでしまった。そんな風に「ベイタウンニュース」の編集仲間に入れていただいたわけです。素敵な仲間たちに乾杯!!—ところで今日地震ありました。非常袋は、安全な場所に。

記者：ミラリオ 浜田貴代子(E-mail/chihaya@mx7.meshnet.or.jp)

■今年久しぶりでお盆を徳島の生家で過ごし、6月に亡くなった母の初盆の供養をしてきました。田舎の生活はゆったりとして気楽なのですが、毎日忙しい東京暮らしに慣れてしまった身には3日も居ると退屈で、人から取り残された様な気になります。もう故郷には帰れないのか、そんな寂しさを感じながらまたベイタウンに帰ってきて、ニュースの編集に追われる今日この頃です。

技術：#10-612 松村守康(T&F:211-6853/m-matz@mxq.meshnet.or.jp)

■ベイタウンニュースも1年が過ぎて、新しい編集局員2人(来月号からもう1人増える予定)を迎え、パワーアップが期待されます。私個人としては「書き手」が増えて少し余裕ができる分、ビジュアル面での強化(アンケートでも指摘のあった写真をはじめ、紙面デザイン)をと考えています。また、編集局員の体験取材もシリーズ化したいと思っています。次は何にチャレンジするかは未定ですが、現場からのイキイキした声をお届けします。

タウンスケッチ記者：#3-310 佐藤則子(T&F:211-0090)

■読者アンケートの結果が集まりつつあります。個人的には、私の編集後記を楽しみにしてくれている、という人がいる一方で、「イタリアうんぬんのベイタウンに関係ない話は不要」という人もいて、複雑な心境です。しかし、この編集後記だけは好きにやらせて下さい。この誌上で唯一、自分の趣味で書きたいことを書ける場所なのですから。(とは言っても、できるだけ街作りの話や、地域開発の話を絡める努力はしてるんですよ)

編集：#1-210 板東司(T&F:211-0289/tbando@dp.u-netsurf.ne.jp)

### みんなで草むしりしませんか？

企業庁から千葉市に移管されたとたんに放置され、夏草が伸び放題になった4番街前の公園(通称赤玉青玉公園)を住民みんなの手できれいにしませんか？賛同できる、ぜひ音頭取りをやらせて！という方は、投書箱までお願いします。

# 「備えあればうれしいな」



9月1日は「防災の日」…いろいろな広報紙で防災特集がくまれていましたが、ここでは私の阪神大震災での実際の対処法を集めてみました。みなさん「備えあればうれしいな」です。(?)

## \* 「非常用リュックを点検してみましょう」

前に点検した時に、氷砂糖が少しだけ入っていたので、何気なく追加しておきました。震災当日、台所は食器棚のガラスで米櫃の中や買っておいたおかしもガラスまみれ。リュックに氷砂糖が入っていたおかげで、子供たちは少しだけ元気ができました。

## \* 「寝室に懐中電灯を」

手の届くところに懐中電灯を置いておくのはもちろん、食卓テーブルは意外に頑丈なので、その裏に乾電池と懐中電灯を袋に入れてつるしておく（または貼っておく）と震災時便利です。

## \* 「助かったこと」

- お風呂の残り湯をとっておいたので、2～3日はトイレの水に使えました。また、近所に川があったので衣装ケース（小）に川の水を汲みにいけました。（ここにも近くに川や海がありますね。）→しかしできれば、お風呂か洗濯機に水をためておきましょう。
- （電気が回復してからの話ですが・・・）電話はかかりにくかったようですが、ファクスは自然にリダイヤル機能でかかる機種の場合、割とよく届きました。（他地域から）
- \* 「その他、困ったことなど」
- 当時コンタクトを洗うきれいな水が無くて困ったので、今では使い捨てのレンズにしています。
- お風呂の残り湯で手を洗っていましたが、今思うと細菌だらけだったのでは？ 除菌目的のぬれティッシュなどがあればよかったと思います。
- 家の中がガラスだらけでも掃除機が使えないので、靴をはいて外用の箒とちりとりで片づけをしました。（今年6月の引っ越しでも、まだ家具のうらにガラス片があってびっくりしました。）
- ラジカセの電池がなくて聞けなくて、近所の人にラジオを借りました。ところで最近の携帯電話、PHS、ノートパソコン、モバイルはどうなのでしょう??  
→「いざ」という時の情報収集アイテムですから、説明書も大切に保管しましょう。
- 打ち身などをひやすのに、市販の「熱をさますシート」を非常袋に入れておくのとよいと思いました。

阪神大震災からもうじき4年が過ぎようとしています、「地震の脅威」を忘れてしまわないように、年に2回くらいは（1月、9月）非常袋の中を覗いてみましょう。 浜田

## こむこむコーナー

今月からベイトウンこむこむ（自治会連合会）の活動内容の報告を中心とした「こむこむコーナー」を新設いたしました。

今後も毎月、連合会、各委員会の活動内容を掲載いたしますのでご覧ください。

### 自治会連合会（こむこむ）

- 9月1日（火）に合同防災訓練が行われこむこむとしても参加しました。
- 10月18日（日）に幕張新都心トライアスロン大会が開催されます。

開催にあたっては50名程度のボランティアが必要ですのでみなさんのご協力をお願いいたします。ボランティアの詳細については折り込みの内容を確認してください。

- 10月25日（日）に美浜区民フェスティバルが開催されます。こむこむからも応援を出す予定です。

### 交通委員会

- 打瀬小学校周辺の通学路の整備（横断歩道の増設）を企業庁ならびに千葉西警察に要望しています。まもなく設置される見込みです。
- 交通公園入口付近に歩行者用信号機の増設を企業庁に要望しています。平成12年3月までに設置される見込みです。
- 企業庁駐車場の不法投棄車両対策を企業庁に要請しています。
- 迷惑駐車に対する注意勧告を継続しています。

田村

# ちばが変わる、地球も変わる

エコメッセちば 1998 幕張新都心全域で今年も開催

「エコメッセちば」は、環境について楽しみながら考えるお祭りです。市民グループや幕張新都心の企業、それに県や市が協力して開催します。市民・企業・行政がそれぞれに、または協働（パートナーシップ）によりつくりあげた「イベント持ち寄り型イベント」です。ソーラーカーラリーやエコテクノロジースタンプラリー、エコレストラン等、全部で22のイベントが実施されます。（詳しくはイベントガイドを見てください。）ここでは、その中でもとっておきのイベントのいくつかを紹介します。秋のさわやかな1日を、幕張新都心ですごしてみませんか。

## 地域のことは地域から

ベイタウンの皆様にも主役になってほしいイベントなのですが、呼びかけが足りなくてごめんなさい。来年こそは、ベイタウン住民のパワーで「ちばを、地球を」を変えましょう。

## 海からメッセを見よう！

東京湾視察船「わかしお」にのって、東京湾をクルーズしながら、幕張の街を海からみてみませんか。

日 時：10月2日（金） 10時、13時の2回出航

集合場所：幕張マリンスタジアム内

集合時刻：乗船時間の30分前

参加費：無料

対象：満18歳以上の方

定員：各回90人（先着順）

申込方法：往復はがきに参加希望者全員の住所、氏名、年齢、希望乗船時間と「エコメッセ・海からメッセ」と書いて、下記に郵送してください。

〒260-0013 千葉市中央区中央4-12-12 金剛ビル5F

（財）千葉県環境財団 エコメッセちば

1998実行委員会事務局

TEL：043-224-2691 FAX：

043-224-2522

## エコメッセフリーマーケットの出店者募集

日 時：10月3日（土）、4日（日） 10時～16時

場 所：海浜幕張駅周辺

出店料：2500円（1区画3x3m）

〔エコメッセちば1998の開催費用にあてられます〕

定員：500組/日

申し込みは電話で：いい街ちばフリマ事務局  
(043-241-3001)

## 貝メール

- 気候変動枠組み条約第3回締約国会議（京都会議）を覚えていますか？今年アルゼンチンで開催されます。会議開催にあわせて、貝殻でシロナガスクジラのオブジェを作りメッセージを発信します。その貝殻の一つひとつに貴方のメッセージと名前をかいて、アルゼンチンに送りましょう。幕張海浜公園でも実際にシロナガスクジラのオブジェをつくりまします。

日 時：10月3日（土）、4日（日） 10時～16時

場 所：幕張海浜公園

参加費：貝殻1個130円

## 千葉市低公害車フェア

日 時：10月4日（日） 10時～16時 入場無料

場 所：海浜幕張駅前駐車場（美浜区ひび野2-7-4）

☆ 電気自動車、天然ガス自動車、メタノール車他の低公害車の展示

☆ ぬいぐるみショー（10時30分と13時）

☆ 低公害車クイズ大会（11時と15時）

☆ ハイパーヨーヨー&ケンダマ講座

（11時30分と14時30分）

☆ 自然写真家横塚真己人講演会&写真教室（13時30分）

## 環境シンポジウム1998千葉会議参加者募集

「行動しよう！ 未来のために」

日 時：9月27日（日） 10時～16時30分

場 所：千葉県立衛生短期大学（美浜区若葉2-10-1）

基調講演：恵小百合さん「環境観とパートナーシップ形成戦略」

分科会：（1）ゴミとダイオキシン

（2）わたしもできるパートナーシップ「里山の保全を事例として」

（3）楽しく学ぶ環境学習

（4）家庭でできる省エネルギー

（5）暮らしの中で私ができるリサイクル

（6）行動への仲間づくり

参 加：一般300人、参加費無料、先着順（分科会申

し込み）

申し込み・問い合わせ：